地域・人権学習会

人々行き交う、にぎわいの地
神崎と遊女塚のものがたり。

（『摂津名所図会』より、神崎の渡し）江戸時代のガイドブックにある、「遊女塚」周辺の様子。

日時：7月12日（火）

午前10時から11時30分まで

場所：地域総合センター神崎

お話：辻川敦さん、河野未央さん

（尼崎市立歴史博物館）

尼崎市内の中でも、最も古くから地域の名前が残るひとつである「神崎」は、昔から、神崎川の港として、多くの人が行き交い、にぎわっていました。

今回は、中世から江戸時代にかけての様子、そして史跡「遊女塚」の伝説について、わたしたちが暮らす地域のことを、いっしょに学びませんか？

先着申込み
30人
＊神崎にお住まいの方は、当日参加も可能です。

尼崎市立地域総合センター神崎
電話・ファクシミリ　06-6499-3500
（平日9時～17時）